

おごそ 小社遺跡（第2次）

所在地：度会郡玉城町小社曾根地内

調査期間：令和元年9月25日(水)～

令和2年1月14日(火)（予定）

調査面積：約568㎡（予定）

調査原因：用水路設置工事



もしかして…人気の住宅地？

今回の調査区は1m幅と狭いながら、竪穴建物跡が多く見つかっています。

弥生終末期～古墳時代初頭のもの11棟以上、奈良時代のもので5棟以上あります。建て替えなどで2～3棟が重複していることが多いです。

これから調査は北側へ移り、遺跡の端へと進みます。より集落の様子が詳しくうかがえるのではないかと期待されます。



出土した土器
壺と鉢

弥生終末期から古墳初頭の竪穴建物跡

竪穴建物跡の内側の他の地面より硬くなった床は、砂利や土が踏み固められていました。



奈良時代の竪穴建物跡

問い合わせ先

515-0325

三重県多気郡明和町竹川503

三重県埋蔵文化財センター 担当：元座・櫻井

電話0596-52-7028

FAX0596-52-7035